

2023
冬号
VOL. 9

アオハル
青春文庫通信

都南図書館には
中高生向けの展示スペース
「青春文庫」があります
本通信では「青春文庫」のおすすめ本
などを紹介しています
都南図書館にぜひ来てください
時に本はみなさんの支えとなります

私が人生を知ったのは、
人と接したからではなく、本と接したからである。
（アナトール・フランス）

都南図書館

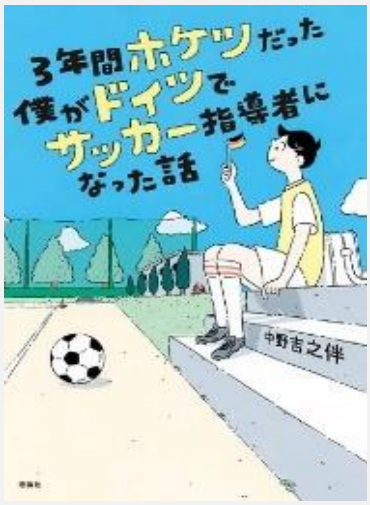
当館司書厳選!!

青春（アオハル）文庫おすすめ本



NO. 1

「3年間ホケツだった僕がドイツでサッカー指導者になった話　～10代からの羅針盤～」



中野吉之伴／著　早川世詩男／イラスト　理論社

高校時代は3年間ホケツだったが、ドイツ行きを決め好きを追求し続けたことで、現在はサッカー指導者でドイツのA級審判でもある著者によるノンフィクション。他著書に「ドイツのこどもは審判なしでサッカーをする」がある。

NO. 2

「アガサ・クリスティー ショートセレクション　二重の罪」



アガサ・クリスティー／著　堀川志野舞／翻訳　理論社

ギネスも認める史上最高のベストセラー作家、天才アガサ・クリスティによる短編集。「最後の降霊会」はほんと怖い。ほか「収穫の多い日曜日」など5篇を収録。ヨシタケシンスケ氏によるイラストもお楽しみ。

NO. 3

「スマホアプリはなぜ無料？～10代からのマーケティング入門～（14歳の世渡り術）」



10代に限らずいま役立つ経済の本。　松本健太郎／著　河出書房新社

無料に出回るアプリにはなにか秘密あるのでは・・・と考えたことないかな。「ただより高いものはない」ともいうけれど、そんな疑問にわかりやすく答えてくれる。また、価値や経済についてざっくりと親と子でそれぞれ読みたい、役立つ情報が詰まっている。

NO. 4

「美術の進路相談
～絵の仕事をするために、描き続ける方法～」

イトウハジメ／著　ポプラ社

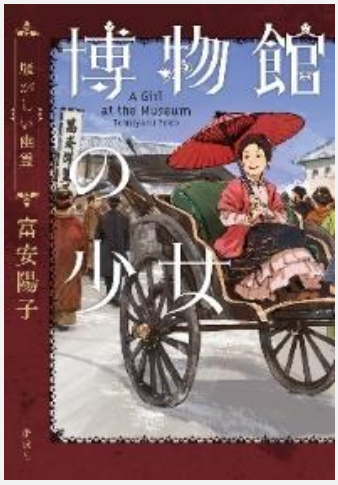


美術の進路について迷っているひと、あきらめないで。
この本では、人気の美術教師イトウ先生が、画家、漫画家、イラストレーターなど絵を描く職業についての説明や、書き続けるための大切なヒントを紹介、伝授してくれる。

NO. 5

「博物館の少女　騒がしい幽霊」

富安陽子／著　偕成社



博物館の怪異研究所に勤める少女イカルが活躍する物語第2弾は、陸軍卿屋敷(りくぐんきょうやしき)で相次ぎ発生した怪異現象に対処するためイカルが家庭教師として屋敷内に潜入することからスタート。はたしてその結末は？
第1弾「博物館の少女 怪異研究事始め」は盛岡市渋民図書館にあり。取り寄せ可能。

NO. 6

「恋愛相談
～「好き」だけじゃやっていけません～」

森川成美／著　静山社



ひょんなことから高校生3人で恋愛相談室を立ち上げてはみたものの、恋愛相談はさまざまで、複雑。
出版社サイト紹介には『「片思い」はもちろん「両思い」の先でぶちあたりそうな壁を描く、ありそうでなかった「恋愛」小説』とあるが全くだと頷ける。
恋愛経験あるなしに関わらずに楽しめる。

NO. 7

「こども法医学」

岩瀬博太郎／著　ライフサイエンス出版



世界初？！
こどもからおとなまで読んでなっとく！　法医学の世界！
ニュースで話題のあの事件・事故を解明している人たちはだれ？
日本の法医学の第一人者が法医学の世界をわかりやすく解説します！！

NO. 8 「カビンくんとドンマちゃん：感覚過敏と感覚鈍麻の感じ方」

加藤路瑛／著　ワニブックス

制服が痛くて着られない？教室の窓際は日差しがまぶしすぎて苦痛、味覚も過敏すぎて偏食と誤解される感覚過敏を持つ本人のつらさは周囲には理解されがたい。この本を手に取ってくれたら、カビンくんやドンマちゃんのことを知ろうと思う人が増えてくれるのかな。

NO. 9 「杉森くんを殺すには」

長谷川まりる／著　おさつ／画　くもん出版

衝撃的なタイトルが目についた。親友の杉森くんをOD（オーバードーズ）で失った高1のヒロは、激しく傷つくが、自分のなかの杉森君を亡き者にする計画を決行しようとするため信頼する大人に相談すると、2つのアドバイスを受ける。

①やり残したことをやっておく　②殺す理由を日記にかいておく

このように答えられる大人って現実いるのだろうか、と感心しつつ引き込まれてしまった･･･最後まで読んでみてほしい一冊。

NO. 10 「この夏の星を見る」

辻村深月／著　KADOKAWA

コロナ禍で学校の勉強や活動が制限される状況下、高校天文部員の亜紗の悩みもつきない。逆に中1の真宙（まひろ）は新入生27人中唯一の男子であったことがショックで、「長引け、コロナ」と念じていた。

コロナ禍の中高生たちの苦しさが痛いほど伝わるが、そんな中でも新しい出会いが生まれ、繋がっていく彼らに希望が見て取れ、ありがとうと言いたくなる。

NO. 11 「それってパクリじゃないですか？～新米知的財産部員のお仕事～」1～3

奥乃桜子／著　U35（ウミコ）／イラスト　集英社

今年の夏ドラマ原作本。

商標乗っ取り、パロディ商品、特許侵害著作権とか、ちょっと難しいけどこのような「知的財産権」は商売するには欠かせない知識。

読みながらいろいろな社会の仕組みも見えてくるかも。

NO. 12 「ぼくらの胸キュンの作り方」

神戸遥真／著　木乃ひのき／画　講談社

小説サイトに恋愛小説をこっそり投稿していた日向くん。ある日の放課後下駄箱の手紙で呼び出され、もしや告白？の期待に胸キュンしながら裏門に行くと、待っていたのはクラスメイト。

彼の第一声は「ぼくと一緒に漫画、作らない？」だって。

NO. 13 「午後のチャイムが鳴るまでは」

傑作学園ミステリ！　阿津川辰海／著　実業之日本社

第1話「RUN！　ラーメン　RUN！」
第2話「いつになったら入稿完了？」
第3話「賭博師は恋に舞う」
第4話「占いの館へおいで」
第5話「過去からの挑戦」

NO. 14 「9時半までのシンデレラ」

宮下恵茉／著　講談社

母親の顔色をうかがいながらいい子を演じる中3女子の物語。

親子関係って他人じゃないからむしろ複雑ってことあるよね。

そういう悩み、客観的にとらえていけたら何か変われるのかな。

NO. 15 「怪物のゆりかご」

遠坂八重／著　祥伝社

今秋上映映画原作本。

「ドールハウスの惨劇」に続き、二人の高校生探偵が事件解決のため調査にのりだすが、果たして事件解決につながるのか。

NO. 16 「ちぎれた鎖と光の切れ端」

荒木あかね／著　講談社

「此の世の果ての殺人」（都南図書館のＹＡコーナーにあり）で昨年江戸川乱歩賞を受賞しデビューした作家の次回作。



まだまだあります　青春（アオハル）文庫には中高生に人気のCDやDVDも!!

本

「言いなり王子のかわし方」 藍原美音著　小鳩ぐみイラスト　KADOKAWA
「ミイラの地下墓地から大脱出　～生死を決める130の分かれ道古代エジプトサバイバル～」
フィリップ・スティール著　岡本由香子翻訳　ライツ社
「猫の診察で思いがけないすれ違いの末、みんな小刻みに震えました」 やーこ著　栖周イラスト　KADOKAWA
「名探偵ポアロ　ゴルフ場殺人事件」 アガサ・クリスティー著　田村義進翻訳　早川書房
「中高生の卓球　～マンガ×動画×写真で3倍よくわかる!～」 藤井寛子著　ベースボール・マガジン社
「12歳から始める人見知りしない技術」 鳥谷朝代著　秀和システム

CD

「Everybody!!（WANIMA）**」**　**「COMINATCHA!!**（WANIMA）**」**
「You need the Tank－top（ヤバいTシャツ屋さん）**」**
「心拍数とラヴレター、それと優しさ（Cody・Lee（李））**」**

DVD

「かがみの孤城」　**「線は、僕を描く」**
「君の名は。」　**「天気の子」**

「中高生のみなさんへ」

都南図書館では、**本の予約**や**本のリクエスト**などを受け付けています。
WEBでも**予約**や**検索**などができるのでぜひ利用してみてください！詳しくはこちら

次回「青春（アオハル）文庫通信（2024春号VOL. 10）」は、2024年3月頃発行予定です。

発　行　盛岡市（2023冬号VOL. 9　2023年12月1日発行）
編　集　都南図書館
〒020-0834　岩手県盛岡市永井24-90-2
TEL：019-637-3636　FAX：019-637-3638
E-mail：library.tonan@city.morioka.iwate.jp